



3月議会が開催

3月定例会 町政を問う 一般質問



永井章議員
この路線は、志津見ダム事業により道路が整備されています。しかし、新設道路終点から角井連担地までが未改良であり、冬期間における交通難所のため早期改良は。

山崎英樹町長
ダム事業で、改良を国交省へ要望したが、地区外のため整備は不可能です。改良整備は相当額の費用もかかり、今後の道路整備計画のなかで財政状況を考え、検討します。



町道角井境線



Q 地区担当制のあり方は住民と役場をつなぐ地区担当制を

瀧尻行雄議員
本町では、各自治区へ職員を配置されていますが、地区住民は担当者にはリーダーとして活動を希望しています。地域では集落の活性化や農業分野等重要な課題があり、担当者一

△が積極的に話し合い、地域と行政との潤滑油となる担当制の進め方は。 **山崎英樹町長**
住民と行政が協働のまちづくりと、地区の活動や問題解決に共に考えながら自主的な地域づくりを目的に設置しました。 **山崎英樹町長**
これまで、地区振興計画等に携わってきたま、真に住民の皆さんと役場をつなぐ地区担当制として育てていきます。



Q 町道松本頓原線の改良は今後の改良整備で

永井議員
国道五四号佐見地内から加田の湯方面へ進入する道路が大変危険です。 **山崎町長**
国道より右折進入路と周辺の改良整備が緊急です。関係機関へ強く要望すべきでは。

山崎町長
国道入口付近は危険なところであり、安全対策を国交省へ要望しています。 **山崎町長**
進入路の新設は町負担であり、松本頓原線の改良整備に合わせ、今後の道路整備計画で検討します。



Q 本町の直売所戦略は生産の取組みに応じ拡大を

門真一郎議員
農家所得向上のため、直売所の役割は重要です。赤名の直売所の新設、もりもり奥出雲の山陽エリアへの新たな拠点づくり、頓原・赤名・布野の直売所の連携を一体的に行い、将来にわたって所得確保の考えは。

山崎英樹町長
赤名直売所は、テナ市の試行の結果により検討します。 **山崎英樹町長**
三つの直売所の連携は、高速度道路の完成までに国道五四号の魅力を高める必要があります。国交省も交えて進めます。 **山崎英樹町長**
新たな拠点づくりについては、阪神エリアにもう一店舗予定があります。 **山崎英樹町長**
今後、生産への取り組みを促しながら、広島圏域も視野に入れ販路拡大に努めます。



町内の直売所「ぶなの里」

Q 森林・林業再生計画は林業の低コスト化を

長島正一議員
地球環境が問われるなか、森林の役割が大きく見直されてきました。国・県では、「自分の山再発見運動」「百年の森づくり」が提唱されています。 **山崎英樹町長**
町の里山再生の実現に向けて、実施計画と中長期計画の策定および、森林担い手対策は。

山崎英樹町長
地球温暖化により山林の持つ機能が重視されています。

本町の現状は不十分でありますが、森林組合を担い手と位置付け、林業の低コスト化に向け、森林情報の一元化や所有者の要望に応えるよう体制整備を行い、計画の具体化を図ります。

